

医療法人誠仁会 尾野病院



医療法人誠仁会 尾野病院

地域の医療連携の中核を担う
暮らしに身近な医療機関

1936年4月に民間病院として開院した尾野病院は、高血圧症、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病を中心とした内科外来診療の他、弘前大学医学部付属病院医師による循環器内科、整形外科、皮膚科外来診療を行っている。

「常に患者さまの心に寄り添い、真心と思いやり、慈しみの精神で地域医療の充実を目指す」を理念とし、急性期病院の受け皿としてのポストアキュート機能や近隣施設・在宅からの緊急受入としてのサブアキュート機能、慢性期医療・介護の担い手として、



空冷ヒートポンプ

西北五地域(西津軽郡・北津軽郡・五所川原市)の医療・介護との連携に注力している。

本館の老朽化にともなう工事で、
高効率のヒートポンプ機器を導入

本館が築50年を経過して老朽化が著しくなったことから、より快適な医療空間を提供するために、医療療養病床43床の病院と医療機能を内包した介護医療院尾野病院222床として新築を行い、2021年5月に開院した。

新築設計のコンセプトのひとつとして、省エネルギー・省CO₂に優れた機器の導入を掲げ、さまざまな検討を行い、高効率な業務用ヒートポンプ空調システムや業務用ヒートポンプチラー、



業務用エコキユート

業務用エコキユートなどの導入を行っている。結果、以前のボイラ式暖房に比べて部屋単位での温度管理が容易になり、快適性が向上した。

さらに運用改善では、電力デマンド値の抑制にあたり、デマンド監視装置による常時監視や空調システムのスケジュール制御を行っている。厨房も今回の新設を機に電化を図った結果、排熱や輻射熱を削減したため厨房内の室温が上がりにくくなり、夏場の作業環境の向上が図られた。

今後も快適性と環境性のバランスをとりつつ、地域で安心できる高齢者医療の拠点病院としての役割を担っていく。

医療法人誠仁会 尾野病院

所在地:青森県つがる市木造若竹5
建築設計:株式会社八洲建築設計事務所
建築施工:志田内海株式会社
設備設計:株式会社八洲建築設計事務所
設備施工:株式会社ユアテック弘前営業所
延床面積:8,552.9㎡
竣工:2021年新設
URL:<http://www.aomori-sei-jinkai.or.jp>

■設備概要

業務用エコキユート 40kW×6台
【三菱電機】蓄熱槽30㎡
電気温水器250×2台、200×17台
120×23台、60×3台、30×95台
空冷ヒートポンプ(ビル用マルチ)
15台 能力計678kW【三菱電機】
空冷ヒートポンプチラー 150kW×3台【三菱電機】



個別分散



ヒートポンプ給湯



電気温水器